

山ぼうしは「立志の樹」といわれ、本校正門脇に植樹されており、
花も実も 蒼天に立つ 山ぼうし
の碑（初代 PTA 会長盛合聡の揮毫）がある。

人間のなすことにはすべて潮時がある

校長 兼 平 栄 補

生きとし生けるもの全てが季節の移り変わりの中で成長し、やがて命を終えていく。若いうちは短い時間単位で生活をするが、歳を重ねると長いスパンで暮らすようになる。それだけ先を見通せるから、よりよい生活設計ができるわけで、そうすることができるようになることを大人になる、というのだろう。

農作業する人ならいつどんな種を蒔けばよいか知っている。蒔き時を間違えれば成長が遅れるだけでなく時には実らぬこともある。それを経験からわかっているし、連作できない作物も、輪作する作物も、肥料のまき時も量も熟知している。常に季節の推移を見つめながら先を読んで生計を立てている。

人生でも同じことがいえる。人間が生活をしていくうえで何が必要か、いつどんなことをしなければならぬか、その種蒔き時があることをシェイクスピアは傑作『ジュリアス・シーザー』の中で教えてくれている。

「人のすることには潮時がある」
人間の生活においても、ある種の潮流がある
満潮に乗れば幸運に導かれる
無視をすれば人生の旅は苦しみの浅瀬に漂うだけとなる
私たちは今、そういう海に浮かんでいる
だからその潮流に乗らなければならない
さもなければ賭けているものを全て無くすことになるのだ

人生での潮時を誤ると、期待通りの成果を得るためにはかなりの努力が必要になることを大人は自分の失敗経験から知っている。資格を取ろうと一念発起

して勉強を始めたけれど記憶力が弱くなり、長時間の勉強にも体力がついていけない。情けない思いを経験した人も多い。

まさに歳月は人を待たないのである。人生の種蒔き時はなんといっても10代である。読み・書き・算盤だけでなく、人として学ばなければならない道徳観、倫理観、礼儀作法に加えて、国際化・情報化時代にふさわしい学力やマナーも身に付けなければならない。若いうちにそれらを習得しなければ、将来大成することも期待できない。

陶淵明の有名な詩に

「時に及んでまさに勉強すべし

歲月人を待たず」

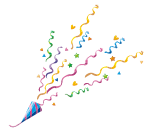
「人生の充実のために若いうちから努力しよう。時の流れは速やかで人を待たないから」

とある。

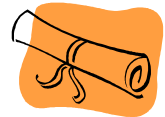
人生の種蒔き時は中学・高校時代である。今やらないでいつやるの！

4月行事予定

- 7日(水)始業式・新任式、入学式準備
- 8日(木)入学式
- 9日(金)対面式、部紹介、各科歓迎会
進路希望調査(3年)
- 12日(月)～19日(月)
応援歌練習
- 12日(月)視力・聴力・身体測定
- 14日(水)学年ごとテスト
- 15日(木)部集会
- 20日(火)各種委員会
- 22日(木)進路希望調査(1、2年)
SPI対策検査(3年)
- 23日(金)～24日(土)
高総体地区予選



祝 卒業 ～113名が旅立ち～



多くのご来賓のご臨席のもと、3月1日に卒業式が挙行されました。太平洋沿岸に大津波警報が発令され、本校に地域の方々が避難して来られるという大変緊迫した日の翌日の卒業式となりました。しかし、当日は警報も解除され、落ち着いた中で厳かに式は進められました。

呼名の際の返事は明瞭で、校歌は全校生徒が心を一つに大きな声で歌い、大変感動的な卒業式となりました。113名の卒業生が、新しい世界で活躍することを期待します。



機械科呼名



電気電子科呼名



建築設備科呼名



卒業証書授与



校長式辞



答 辞



送 辞



お別れ

卒業生進路状況

	機 械 科	電 気 電 子 科	建 築 設 備 科	計
卒業生徒数	39	40	34	113
就 職	26	27	23	76
進 学	11	10	7	28
公 務 員	1			1
自 営 ・ 縁 故		2	3	5
自 己 開 拓	1	1	1	3

平成21年度後期技能検定

全員合格！！

2月に行われた後期技能検定の合格者の発表がありました。本校の受検した生徒は見事全員合格しました。おめでとうございます。生徒の努力はもちろんですが、外部講師の方にも大変お世話になりました。感謝しましょう。

来年度も、積極的に資格試験に挑戦しましょう

電気機器組立3級（シーケンス制御作業）
電気電子科2年 7名全員合格

配管3級（建築配管作業）
建築設備科2年 5名全員合格

～ 転退職者紹介 ～

この度の定期人事異動により、次の先生方が本校を去ることになりました。別れはつらいですが、これまでのご指導に深く感謝しましょう。

兼 平	栄 補	校 長	先 生	(ご退職)
川 村	和 志	志 先	生 生	(釜石商工高へ転出)
浅 野	樹 哉	樹 先	生 生	(一関工業高へ転出)
山 中	基 雅	基 先	生 生	(盛岡第三高へ転出)
中 村	和 明	和 先	生 生	(千厩高へ転出)
藤 澤	さ や	さ や	先 生	(盛岡商業高へ転出)
盛 岩	治 子	治 子	先 生	(ご退職)
千 葉	香 奈	香 奈	先 生	(宮古水産高へ転出)
吉 田	樹 事	樹 事	務 長	(不来方高へ転出)
橋 本	勉 さん	勉 さん		(ご退職・再任用)
滝 沢	徹 さん	徹 さん		(宮古水産高へ転出)